

「みやざきの新幹線を考えるシンポジウム in 延岡」の開催について

令和7年11月20日
総合交通課

1 目的

新幹線整備についての理解を深めるとともに、県内における新幹線整備に向けた議論を活性化し、機運醸成を図る。

2 日程

令和7年12月19日（金）午後2時から4時まで

3 会場

延岡総合文化センター小ホール 収容人数280名
(宮崎県延岡市東浜砂町611-2)

4 シンポジウムの概要

（1）調査報告

東九州新幹線の経済効果（宮崎県総合交通課長）

（2）基調講演

テーマ：新幹線がひらく地域の可能性

講師：大阪産業大学 工学部 都市創造工学科 教授 波床正敏

（3）パネルディスカッション

テーマ：新幹線がもたらす地域の変化とは

パネリスト：大分県副知事 桑田龍太郎 氏

延岡市長 三浦久知 氏

旅館 神仙 女将 佐藤久美 氏

宮崎県知事 河野俊嗣



日本の
ひなた
宮崎県



みやざきの 新幹線を 考える シンポジウム in 延岡

令和7年 12月19日(金) 14:00~16:00
(開場 13:30~)

会場 延岡総合文化センター 定員 280人 主催 宮崎県鉄道整備促進期成同盟会
延岡市東浜砂町 611-2 (駐車場あり)

第1部 調査結果報告

—東九州新幹線の経済効果—
14:10~14:30

第2部 基調講演 14:30~15:10

「新幹線がひらく 地域の可能性」



大阪産業大学 工学部
都市創造工学科 教授
講師 波床 正敏 氏
京都大学工学部交通土木工学科卒業。
同大大学院工学研究科修了後、三菱総合研究所所員、大阪産業大学工学部准教授などを経て、2011年4月から現職。専門分野は公共交通計画、交通が地域に与える影響など。新幹線整備に関する研究の第一人者であり、全国各地での御講演や論文発表の実績も多い。

第3部 パネルディスカッション

15:20~16:00

「新幹線がもたらす地域の変化とは」

パネリスト



大分県副知事
桑田 龍太郎 氏



延岡市長
三浦 久知 氏



旅館 神仙 女将
佐藤 久美 氏



宮崎県知事
河野 俊嗣



ファシリテーター 田代 剛 氏

宮崎県宮崎市出身。2007年MRT宮崎放送に入社。2020年5月宮崎放送を退社後「合同会社レンケツ」を起業。現在は「フリー鉄道アナウンサー」として、鉄道を通じた地域創生に取組むほか、県の「みやざき鉄道PR大使」としてYouTubeなどでも活動している。

申込方法 申込期限/12月12日(金)

QRコードにアクセスして
お申し込み下さい。
または、右記の欄に必要事項を明記し、
ファックスもしくはEメールにて
お申し込み下さい。



団体・会社名 (一般の方はお住まいの市町村名)	所 属 (一般の方は記載不要)	氏 名	電話番号

お問い合わせ 宮崎県鉄道整備促進期成同盟会
(事務局 宮崎県総合政策部 総合交通課)

電話 0985-26-7038/FAX 0985-24-1383
Email sogokotsu@pref.miyazaki.lg.jp